

苫小牧市DX推進リーダー育成研修業務委託ヒアリング実施要領及び評価基準

1 審査

(1) 選定委員会の設置

ヒアリング、企画提案書及び提案価格の評価は、苫小牧市DX推進リーダー育成研修業務委託業者選定委員会（以下、「選定委員会」という。）を設置して行う。

2 評価及び選定

一次評価及び二次評価を実施する。なお、提案者が4者以下の場合は二次評価のみ実施する。

(1) 一次評価（書類審査）の実施

提出された企画提案書の内容により、令和7年5月21日（水）開催の選定委員会において一次評価（書類審査）を実施する。一次評価（書類審査）は「(3) 評価基準」の各項目に基づき、採点するものとし、二次評価（ヒアリング）に当該評価結果を引き継がないものとする。

なお、提案者が5者以上あった場合には、一次評価（書類審査）の結果に基づき、二次評価（ヒアリング）を実施する4者を選定することができるものとする。この場合、一次評価（書類審査）の実施後、速やかにすべての提案者に対し、評価結果を通知する。

※提案事業者が多かったこと、上位4者の評価が拮抗していたことから、選定委員会内で協議し、上位4者を二次評価対象者として選定することにしました。

(2) 二次評価（ヒアリング）の実施

(ア) ヒアリングは、令和7年6月4日（水）に苫小牧市役所にて行うものとするが、開始時間及び実施場所は別途通知する。

(イ) ヒアリングは、1者ずつの呼び込み方式とし、1者の持ち時間は40分以内とする。
（提案説明20分、質疑応答20分を予定）

(ウ) ヒアリングは、一般非公開とする。

(エ) ヒアリングの内容は、提出のあった提案内容に基づくものとする。なお、資料の追加提出は認めない。

(オ) ヒアリングにおいては、企画提案書では説明が難しい点やアピールしたい点について行うこと。この説明においては、プロジェクター及びスクリーン等を使用することができる。

また、プロジェクター及びスクリーン等は当市で用意可能だが、その際はあらかじめ担当部署に連絡すること。パソコン等その他機材については提案者が用意すること。

(カ) ヒアリングの説明者は補助者を含めて3名までとする。

(キ) 欠席をした場合は、企画提案書の審査、評価及び選定から除外する。

(ク) 選定委員会の委員が、評価採点を行う。

(3) 評価基準（着眼点）

企画提案書及びプレゼンテーション等により、次の審査項目について、審査及び評価を行う。

(ア) 業務への考え方及び理解度 【10点】

- ・業務の目的、条件及び内容を的確に反映した提案内容になっているか。

- ・自治体のD X人材育成における課題など必要な知識を有しているか。
- (イ) 業務実施体制 【10 点】
 - ・業務監督者、業務担当者、補助従事者など必要な人員を確保されているか。
 - ・本市や参加者と十分にコミュニケーションをとることができる体制にあるか。
- (ウ) 業務実績 【10 点】
 - ・本業務と同等又は類似業務の実績を有しており、その実施内容が本業務に有効であるか。
- (エ) 業務実施内容 【60 点】
 - ・実施研修の構成は業務内容に挙げた項目を網羅するものであるか。網羅できない場合に、リカバリーの計画や提案がなされているか。
 - ・研修カリキュラムはD X推進リーダー育成の目的を理解し、提案者の実績等に基づく根拠を持った内容となっているか。
 - ・受講者が実践・熟考し、達成感を得られるような研修構成・開催方法となっているか。
 - ・業務目的を理解し、本業務の有効性を高めるとともに、本業務の単発で終わらず、長期的な視点に立ったD X人材育成を考えた提案があるか。
 - ・受講者の質問や相談が可能な知識を有し、適切な助言や支援ができるか。
 - ・提案者のノウハウや知識・経験を生かした創意工夫があるか。
- (オ) 見積価格 【10 点】
 - ・見積金額
 - ・業務内容別の内訳額が記載されているか。

3 結果通知

苫小牧市D X推進リーダー育成研修業務委託に関する公募型プロポーザル実施要領「15 結果の通知・公表」のとおり